

newsline



第1回「WITHコロナ・POSTコロナ対策委員会」を開催		
特 集 2020年版 小規模企業白書の概要 No3	2~4	
令和2年度中小企業組合検定 受験対策講習会のご案内	4	
経営・管理者講習会(雇用調整助成金セミナー)を開催	6	
京都経済お天気	7	
令和2年 秋の交通安全運動	7	
みんなの国勢調査	8	

第1回「WITHコロナ・POSTコロナ対策委員会」を開催

本会は、新型コロナウイルス感染症の収束が不透明な中、「WITHコロナ」「POSTコロナ」時代に刻々と変化する事業者ニーズや市場環境に応じた対策を検討・推進していくべく、「WITHコロナ・POSTコロナ対策委員会」を発足させ、令和2年7月30日(木)に京都経済センターにおいてキックオフミーティングを開催した。

委員には本会役員11名が就任した他、京都府商工労働観光部 鈴木一弥部長と京都市産業観光局 山本達夫局長を特別委員に委嘱し、本会安藤源行副会長が委員長に就任した。

冒頭、本会阪口雄次会長は「コロナ禍の今、組合にとってのWITHコロナとは何かを真剣に考え、中央会ならではの対策を具現化して欲しい。そして、現場目線で企画し、効果的なアウトプットを出してもらいたい。」とこの委員会の意義に触れつつ、挨拶を行った。

オブザーバーとして出席いただいた山下晃正京都府副知事からは「コロナ禍で大切なのは「助け合い」である。協同組合は相互扶助の組織であり、このようなときだからこそ中央会の役割は大きい。」と述べられた。

委員会では、京都府旅館ホテル生活衛生同業組合 小野善三理事長から業界の窮状が訴えられた他、PCR検査の 拡充、雇用調整助成金の特例期間の延長等を求める声が上がった。

当委員会は今後、WITHコロナの時代に、感染防止と社会経済活動の両立のために、各業界、分野、事業所で知恵を出し合い、新たなビジネスモデルの構築等、それぞれの課題に応じた対策に取り組んでいく。



阪口会長



山下京都府副知事



安藤委員長





特 集 2020年版 小規模企業白書の概要 No.3

前号では、第2部の地域で価値を生み出す小規模事業者について、地域の課題と小規模事業者の存在感について 確認した上で、地域の生活や雇用を支える小規模事業者の取組について紹介しました。本号では、第2部でご紹介 した取り組みの事例を紹介いたします。

第2部 地域で価値を生み出す小規模事業者

●地域の生活を支える小規模事業者

株式会社新海畳店

「地元大学生とのコラボレーションによって若者向けの畳を PR する企業 |

静岡県静岡市の株式会社新海畳店(従業員数8名、資本金 1.000 万円)は、若者へ畳の魅力を積極的に PR す る畳製造業者である。1935年の創業以来代々続く畳屋で、会長、社長、次期社長の親子三代が現役で一緒に仕 事をしている。古くからの付き合いがある顧客も多く、地域密着型の事業を展開している。

和室に欠かせない畳は、定型のようで実際は微妙に形が異なっている。確かな手縫いの技術がある同社は、部屋 の形状に合わせた微調整にも柔軟に対応可能であり、丁寧なサービスで地域住民の要望に応えてきた。しかし、人 口減少や核家族化、和室の減少というライフスタイルの変化により、業界全体として衰退傾向が続いていた。

現状を放置すれば、畳に触れる機会の少ない若い世代はその良さを知ることもできず、業界はさらに衰退してし まうことになる。こうした将来への危機感から、若年層への PR を真剣に考えるようになった。

こうした中、静岡市と静岡県立大学経営情報学部・岩崎ゼミとの連携による「大学生によるお店コンサルティン グ事業(以下、「大コン事業 | という。) | の存在を知る。若者と関わる絶好の機会だと感じて応募し、2018 年度 の事業として採択された。

大コン事業は、静岡県立大学でマーケティングを学んでいる学生が、個店に対してアドバイスやコンサルティン グを行う事業である。同社は、「若者に対する効果的な情報発信の方法の確立」に向けたコンサルティングを依頼 した。畳へのなじみが薄い若者の視点を取り入れる上で、学生からのアドバイスには手応えを感じた。特に、チラ シに掲載するコンテンツの取捨選択において、学生との議論がとても参考になったという。同社では、伝統的な畳 から現代的な畳まで様々な商品を扱っていたが、学生からのアドバイスを踏まえ、洋室にも合う「フローリング置 き骨」にポイントを絞り込んだチラシを作成した。同商品は、新技術である熱圧着工法を用いることで厚さ9mm まで畳を薄く仕上げることに成功したものであり、静岡県内で2社しか取扱いが無い商品でもあった。

また、チラシ作成のほかにも、「畳の良さ」を五感で体感できるショールームの工夫や、店舗の外装やレイアウ トの見直しなど、学生と一緒になって、様々な PR 施策を企画・実施した。こうした取組の結果、問合せが増加し、 店舗の認知度向上につながった。

学生の指導に当たった静岡県立大学の岩崎邦彦教授は「学生側も、マーケティングの実戦経験を積むだけではな く、自分が関わったお店への愛着が湧き、地域とのつながりが深まっている。」と語る。また、同社の総務担当と して広報・PR にも取り組む新海祥代氏は、「骨文化を継承していくためには、技術の継承のみならず、現代のラ イフスタイルに合わせた畳の進化や次世代への PR が欠かせないと考えている。今後も、新しい商品やサービス に取り組みつつ、確かな技術と丁寧なサービスで地域の住環境や畳の伝統を支えていきたい。」と語る。



会長、社長、次期社長の親子三代



フローリング置き畳



学生との議論の様子

●地域における雇用と小規模事業者

AISOHO 企業組合

「在宅ワーカー制度により、育児中の女性や障がい者に対して働く場、スキルアップの場を提供する企業組合」

山形県山形市の AISOHO 企業組合(組合員4名、資本金8万円)は、子育て・介護など家庭の事情や障がいな どを抱える人に対して、「在宅ワーカー」として働く場を提供する組合である。

同組合の専務理事である海谷美樹氏は、自身が出産後に在宅ワーカーとして働いていた経験を活かし、2001 年8月から在籍していた子育で支援 NPO 団体で SOHO 支援を行う事業(山形県地域緊急雇用対策 SOHO 推進 業務)に携わった。育児中の女性が 30 名程集まり、在宅勤務で対応できる音声起こしやデータ入力を請け負う事 業を開始したが、事業は1年で終了してしまい、せっかく集まったやる気のある子育で中の母親たちの働く場を提 供したいとの思いから、海谷氏を含むコアメンバーで活動を継続し、2004年 12 月に同組合の設立に至った。

組合設立後は、着実に事業の幅を広げ、2019 年 12 月時点では 25 人が在宅ワーカーとして登録しており、 登録者の9割は子育て中の母親で、障がいを持った人や男性もいる。同組合は、行政や民間企業より請け負った業 務を在宅ワーカーと共に従事することで運営している。同組合が請け負う主な業務は、①ウェブサイトの作成・更 新、②音声起こし・データ入力である。特に音声起こし・データ入力は 15 年間の納品実績や成果物の品質が評価 され、安定受注につながっている。

また、同組合は、在宅ワーカーのスキルアップの支援にも取り組んでいる。ウェブサイトの作成・更新業務には、 比較的高いスキルが要求されるが、オンライン講座の開発・提供などを通じて、所属する在宅ワーカーの能力向上 を支援している。また、2018 年には、事務所の隣にパソコン支援サロン「TERACO ザウルス」を開設し、地域 の人々との交流ができるパソコンサロンも開いている。

設立当初は、子育て中の母親への支援を目的としていたが、人手不足が深刻化する中、行政や民間企業における 業務のアウトソース先として、同組合への期待は年々高まってきている。こうして地域から必要とされることは、 在宅ワーカーの再雇用に向けての自信獲得にもつながっている、と海谷氏は考える。

「今後も、同組合の事業を通じて、様々な人にスキルアップできる機会を提供し、自信や働く喜びを感じてもら いたい。」と海谷氏は語る。



専務理事の海谷美樹氏



事務所と「TERCOザウルス」

●付加価値の創出に向けた取組と地域活性化

萩酒米みがき協同組合

「地域の酒造会社と生産農家が一体となって、新たな地酒ブランドの確立に取り組む協同組合」

山口県萩市にある萩酒米みがき協同組合(組合専従者2名、出資金250万円)は、萩阿武地域(萩市及び隣接 する阿武町)の酒造会社6社、集落営農法人 14 組織、JA あぶらんど萩で構成され、酒米生産から精米、醸造ま での一貫管理により、生産農家と酒造会社の「顔の見える」安全・安心な関係を構築し、地酒のブランド化と需要 拡大を図る取組を行っている。

萩阿武地域の生産農家では、米価の大幅下落を契機に、2013年頃から、主食用米に代わる柱として、全国的 にも有名な酒米である「山田錦」の産地化に取り組むようになった。地元の酒造会社も、萩阿武産の「山田錦」を 用いた日本酒の生産を本格的に始めたが、取組を進める中で、酒米の安定確保や流通過程の透明化が課題として浮 かび上がってきた。当時は、「とう精」(米の周辺部を削る精米工程)施設が県内に無く、同工程を県外の工場に委 託していたという事情もあり、酒造会社側と生産農家側は、疎遠な関係になっていた。そこで、酒米生産から精米、

醸造を地域で一貫管理することや、お互いに「顔の見える」安全・安心な仕組みの必要性を感じた地元の関係者が 集い、体制の構築に向けて協議を重ねた。当初は「米を高く売りたい|生産農家と、「米を安く買いたい | 酒造会 社との間で対立する場面もあったが、「地域一体となって萩の地酒のブランド力を確立する」という共通の思いの下、 徐々に連携意識が醸成されていった。そして、山口県中小企業団体中央会を含む関係機関も交えながら話し合いを 進め、2017年に生産農家と酒造会社を組合員とした協同組合を設立した。

まず、酒米とう精機を2機備えたとう精工場を整備し、とう精の過程を自前で行えるようにした。加えて、米の 生育段階ごとに統一した基準を作り、玄米の品種、入荷日、生産年度、産地、精米歩合(とう精の割合)を把握す るとともに、とう精工場の詳細な稼働実績を記録し、生産から加工に至るトレーサビリティをしっかり把握できる 体制を整備。とう精段階での品質を生産農家にフィードバックすることにより、栽培指導の強化も図っている。

また、同組合では、新たな地酒ブランドの確立・定着に向け、ホームページや SNS を活用して生産農家、酒造 会社、事業組合の活動状況を紹介するなど、積極的な情報発信を行っている。また、「山田錦」の収穫体験など、 認知度を上げていくためのイベントも同ブランドの認知度向上につながっているという。

「産地保証がされたことで、他地域との差別化が図られるようになった。『萩産米を利用した安全・安心な地酒! というブランドにより、将来は国内全体、さらには海外へ販路を拡大していきたい。」と同組合代表理事の山田和 男氏は語る。



連携の仕組み図



生産者・酒造会社の集合写真



とう精工場と酒造会社 6 計の吟醸種

2020年版「小規模企業白書」の全文は、中小企業庁のホームページでご覧になれます。 https://www.chusho.meti.go.jp/pamflet/hakusyo/2020/PDF/2020 pdf mokujisyou.htm

【お問合せ先】 中小企業庁事業環境部調査室

電話: 03-3501-1764 FAX: 03-3501-1207



令和2年度中小企業組合検定 受験対策講習会のご案内

主催 京都府中小企業組合士協会

令和2年12月6日(日)に実施される中小企業組合検定試験を受験される方、今後の受験をご検討されている方 等を対象に、受験対策講習会を開催しますので、ぜひご参加ください。

【組合制度・運営講習会】

日 時 令和2年10月21日(水) 18:00~19:30

場 所 京都経済センター3階 3-G会議室

(京都市下京区四条通室町東入) 師 京都府中小企業団体中央会

連携支援課 調査役 近本 利和氏

【組合会計】※必ず電卓をご持参ください。

日 時 令和2年10月28日(水) 18:00~19:30

場 所 京都経済センター3階 3-G会議室 (京都市下京区四条通室町東入)

師 京都府中小企業団体中央会

企画調整課 調査役 佐々木浩二氏

10月14日(水)締め切り。本会ホームページより参加申込書をダウンロードし、必要事項をご記入 参加申込

のうえFAXにてお申し込みください。(参加料 無料)

お問合せ 京都府中小企業組合士協会 事務局 ☎ 075-708-3701



組合会計 組合制度 組合運営

令和2年12月6日(日)

札幌・青森・仙台・郡山・さいたま・東京・静岡・ 名古屋·大阪·岡山·広島·山口·福岡·鹿児島·那覇

願書受付期間

令和2年9月1日(火)~10月15日(木)

※一部科目免除者については、5,500円(二科目受験)、4,400 円(一科目受験)。

お問い合わせ先

お申し込み方法など詳しいことは、 最寄りの都道府県中小企業団体中央会または 全国中小企業団体中央会(TEL.03-3523-4907) までお問い合わせください。

組合士

主催 49 全国中小企業団体中央会

後援 中小企業庁

協力。都道府県中小企業団体中央会

中央会NEWS

経営・管理者講習会(雇用調整助成金セミナー)を開催

令和2年7月27日(月)に京都経済センターにおいて、組合代表者、企業経営者等を対象とした講習会を開催した。 経営・管理者講習会では、雇用調整助成金セミナーと題し、講師に社会保険労務士の木下 和正 氏を招き、雇用 調整助成金のあらましから新型コロナウイルス感染拡大の影響により設けられた特例やその申請方法と申請時の留 意事項について解説いただいた。

本来、雇用調整助成金は、景気の変動等や経済上の理由で事業活動の縮小を余儀なくされ、一時的な休業により 雇用の調整を行う際に休業手当を支給した事業主に支給されるものである。しかし、今般、新型コロナウイルスに よる特例が設けられ、新型コロナウイルスの影響で売上が下がったことにより、従業員を計画的に休業させ、休業



講師 木下氏

手当を支給していれば助成金の対象となるよう幅が広がった。また、支給要件である生産 指標が緩和されたこと及び緊急雇用安定助成金が創設されたことにより、雇用保険の被保 険者でない従業員まで対象が広がったこと並びに1日あたりの受給上限額が日額8.330円 から1万5千円に引き上げられたことについて説明された。

感染拡大の長期化と被害の深刻化により、雇用調整助成金の助成内容や申請方法が度々 変更されていることで、申請が煩雑であるような印象が持たれているが、当初は必要であっ た休業計画届の提出が不要になる等、申請方法も簡素化され、申請書の様式も自動計算さ れるようになっている等、作成が容易になっている。是非、助成金を活用し、雇用の維持 に努められるよう勧められた。



経済産業省

新型コロナウイルス感染症で 影響を受ける 事業者の皆様へ

資金繰り



設備投資・販路開拓



経営環境の整備

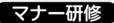
本資料は経済産業省HP特設ページに掲載しております。

または右のQRコードよりご確認ください。



アイシーエル 人材育成研修

人材派遣も



(パソコン研修

組合様主催の研修企画など お気軽にお問い合わせください♪



中央会特別会員

URL http://www.icl-web.co.jp E-mail training@icl-web.co.jp 〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F 営業時間 9 時~18 時 (土・日・祝日は休業)

詳細・お申し込みは Web サイトへ

6 協同 2020.9

中小企業団体情報連絡員7月分報告より

■求められる迅速かつ有効な支援策

	業界景況天気図	概
全 体	6月 →7月	新型コロナウイルス感染症拡大による経済活動への影響は死活問題となっている。前月比ではやや持ち直しが見られるものの、前年同月比では大きく落ち込んでいる状況に変わりはない。現状を打開すべく各企業は懸命な努力を続けているが、長引く厳しい状況に疲弊しており、迅速かつ有効な支援策が求められている。
	繊維工業	催事が一部で再開してきたが、新型コロナウイルス感染症の拡大状況により来年度成人式開催の動向が不透明で、振袖業界に依然として受注の危機感が続いている。また、振袖、訪問着、留袖等は今までの受注残で何とか凌いでいたが、7月に入ってから新規受注が各社とも全くなく極めて低調である。
製造業	出版・印刷	新型コロナウイルス感染症の影響により仕事量が激減のままとなっており、この先が不安で仕方がない。
6月 7 ↓	鉄鋼·金属	7月度の景況は、新型コロナウイルス感染症の影響が更に大きく厳しい状況となった。組合員の大部分が 売上が30%から50%落ち込んでおり、中には70%減の組合員もあった。8月以降の見通しも立っていない との事で非常に厳しい。
7月 7	一般機械等	新型コロナウイルス感染症の第2波の影響を受け、顧客訪問が停滞し受注活動に大きな支障が生じている。 日常業務もリモート会議、メール、電話が多用される等、業務スタイルに大きな変化があり対応に苦慮して いる。
	その他製造業	プラスチック製品製造業では、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、月次景況動向調査の全項目で悪化傾向が見受けられる。特に、収益状況の悪化が著しく、業界の先行きにも厳しい見方をしている。
非製造業 6月 → 7月	卸 売	繊維・衣服等卸売業では、各所の営業全面再開により、前月と比べると売上は増加傾向にあるが、前年同月比大幅減の状況は変わっていない。他方で全国的に新型コロナウイルス感染拡大の波が押し寄せており、 先行きに対する不安感が更に増している。
	小売	燃料小売業では、梅雨の影響とコロナ禍での油外販売の減少、特に洗車収入も激減し、ガソリンも前年同月比10%減と回復が遅れている。また、8月にはサウジアラビアの原油の調整金で各油種4円の大幅な値上げが決定しており、お盆の帰省等で最大の需要期であるが期待できない。
	商店街	京都市内中心部の商店街では、7月前半はGO TO トラベルも実施されることとなり、このまましばらく営業できそうな気配であったが、4連休後に感染者数が急激に増え、また休業要請されかねない状態となった。お客さんも次第に商店街に増えてきて、売上も5割ほど戻ってきた矢先で、出鼻をくじかれたようである。
	サービス	旅行業では、GO TO トラベルキャンペーンや京都府実施のキャンペーン等に期待はしているものの、新型コロナウイルス感染症への警戒もあり厳しい状況が続いている。自動車整備業では、自動車輸出、自動車部品が大幅に落ち込み、国内新車販売の先行きも不透明であり、整備事業者も経営に危機感を募らせている。
	建設	新型コロナウイルス感染症の影響により、飲食店関係や簡易宿所関係では発注を控える傾向が続いている。 住宅関係では屋根・外壁など外部工事は通常通りあるが、内部の改修を控えている傾向がある。
	運輸	道路旅客運送業では、コロナ禍のもと、タクシー事業は今春以降窮地に陥っている。観光、修学旅行も感染者拡大を受けて日々変更や中止の連絡が入っており、このままだと秋の観光シーズンもままならない状況である。もちろん夜の街の動きも皆無であり、秋から年末に向けて変化はないと思われる。

令和2年 秋の全国交通安全運動

『夕暮れに マナーが光る 京の秋』

実施期間: 令和2年9月21日(月) ~9月30日(水) までの10日間 交通事故死ゼロを目指す日 9月30日(水)

運動重点

- ◇ 子供を始めとする歩行者の安全と自転車の安全利用の確保
- ◇ 高齢運転者等の安全運転の励行

☀ 快晴 DI値 40以上

- ◇ 夕暮れ時と夜間の交通事故防止と飲酒運転等の危険運転の防止
- ◇ 信号機のない横断歩道における歩行者優先の徹底



京都府交通対策協議会

人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

有利な金利設定

通常の債券・定期預金(固定金利)より高めの金利(当金庫内比較) をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる。

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- ●お預け入れは、50万円以上1円単位です。
- ●お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- ●詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120 http://www.shokochukin.co.jp/





KCインフォメーション配信登録募集中!

京都府中央会では、施策情報をはじめ本会や関係機 関等からのイベント情報等について、電子メールによ り情報配信を行っています。組合員企業への情報提供 にもご活用頂ける内容ですので、ぜひご登録下さい!



表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を 付した12色を創作したうちの「紫式部色」です。

なが ―― い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継·M&A

貿易·海外取引

京都銀行はさまざまなシーンで 皆様を応援します!

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

9/2020 令和2年9月10日発行 通巻885号

編集・発行●

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階 ☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725